

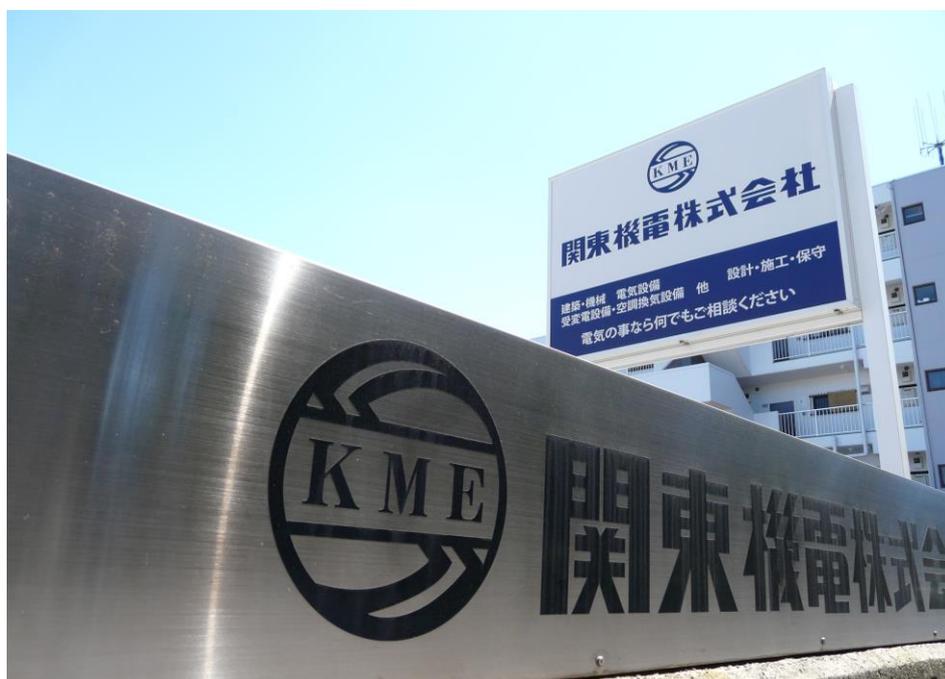
エコアクション21

環境経営レポート

第52期

(対象期間 2023年8月1日～2024年7月31日)

2024年8月17日発行



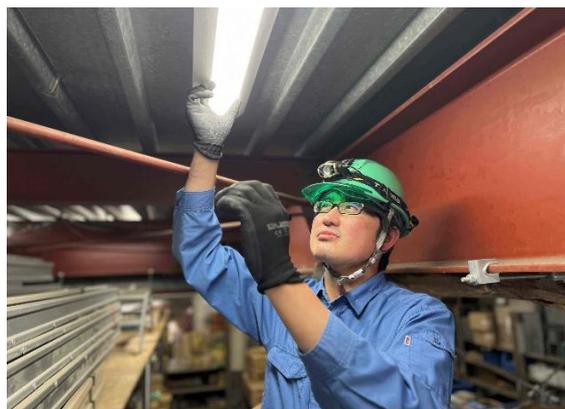
関東機電株式会社



エコアクション21
認証番号0014080

目 次

- 1 組織の概要
- 2 環境管理実施体制及び責任と権限
- 3 環境経営方針
- 4 環境経営目標
- 5 環境経営目標の実績
- 6 環境経営計画
- 7 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
- 8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無
- 9 代表者による全体の評価と見直し・指示



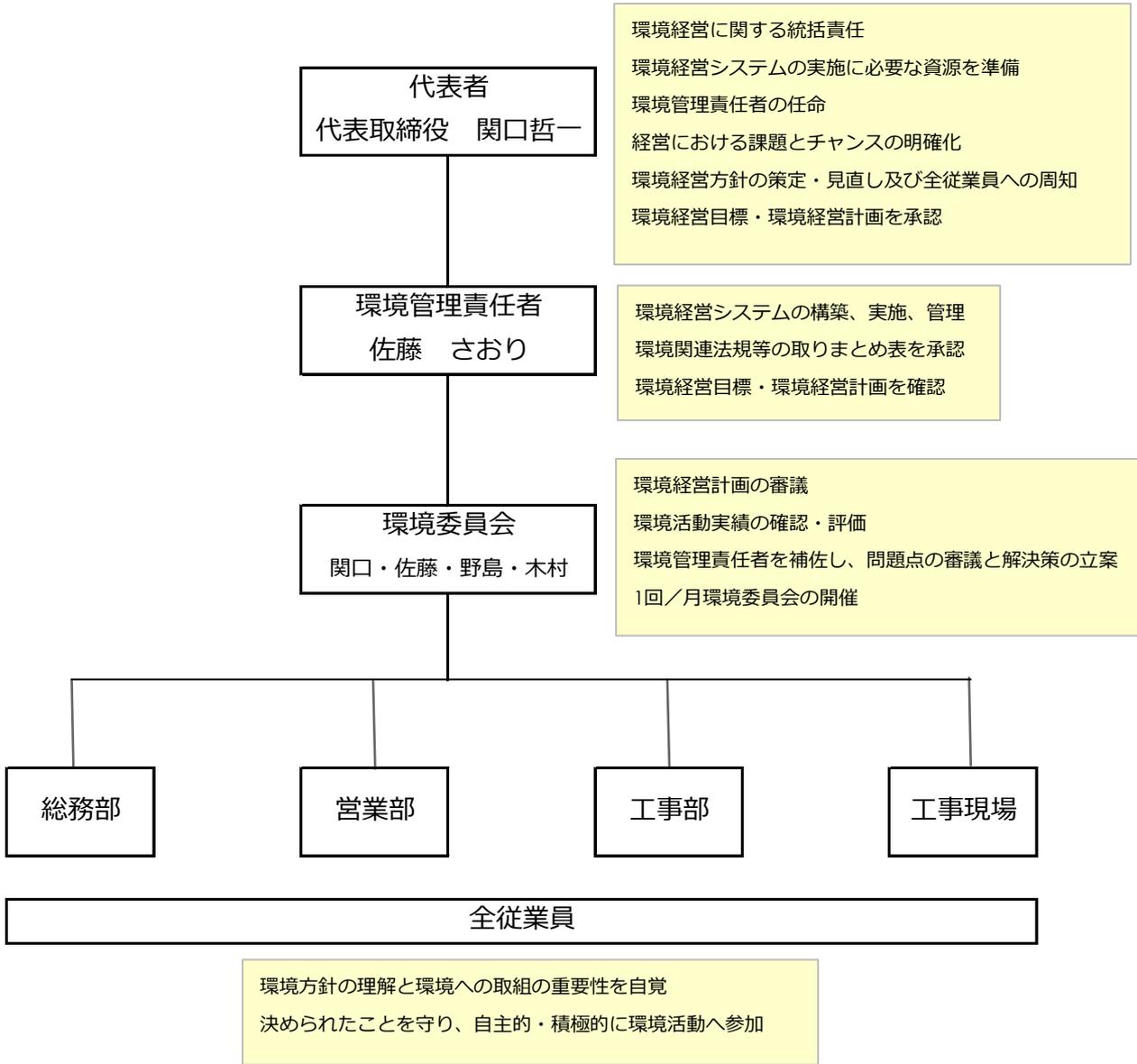
1. 組織の概要

- ◆ 名称及び代表者名 関東機電株式会社
代表取締役 関口 哲一
- ◆ 所在地 本社：〒187-0031 東京都小平市小川東町4丁目6番6号
- ◆ 環境管理の責任者及び担当者連絡先
責任者：総務部 佐藤 さおり TEL:042-344-3320
担当者：工事部 野島 正年 FAX:042-344-1972
- ◆ 事業活動内容 電気設備工事の設計・施工
- ◆ 事業許可内容 特定建設業 東京都知事 許可（特-1）第62848号
産業廃棄物収集運搬許可証（東京都） 許可番号 第13-00-221441号
- ◆ 事業の規模 設立年月日 1973年2月
資本金 4,040万円
売上高 5.56億円（令和6年7月）
従業員 20名
- ◆ 事業年度 8月1日 ～ 7月31日
- ◆ 認証・登録の対象組織
対象組織 関東機電株式会社
対象活動 電気設備工事の設計・施工

2. 実施体制

(環境経営組織及び役割・責任・権限)

更新日：2023年8月1日



3. 環境経営方針

基本理念

関東機電株式会社は、多摩地区を中心とする東京一円の企業・施設・住宅における一般電気設備・高圧電気設備・防災設備・弱電設備・太陽光発電設備・空調換気設備・コイン式トイレ管理システム等、設計業務からアフターメンテナンスまでのトータルサポートを提供させていただいております。

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、照明をLED化に更新、太陽光パネルの設置等、電気工事を通じて、環境負荷の削減を推進します。さらに2030年の国際社会の目標である「持続可能な開発目標（SDGs）」に取り組みます。

また、社内においても、地球温暖化防止と環境破壊防止を目指し、環境経営の持続的改善を行い、一人一人が環境負荷の削減を目指します。

行動指針

1. 二酸化炭素排出量の削減
 - ①電力使用量の削減による二酸化炭素の排出量を削減します
 - ②エコドライブを実践し、車両燃料の消費量を削減します
2. 一般廃棄物排出量の削減します
3. 産業廃棄物排出量を削減します
4. 日常的な節水による水使用量を削減します
5. 環境に配慮した施工を推進します
6. 事業活動に関係する環境関連法規制、条例、協定を遵守します
7. この環境経営方針を当社で働く全従業員に周知します

2023.7.31

関東機電株式会社

代表取締役 関口 哲一

4. 環境経営目標

区分	項目	基準年	中期目標		
		50期（2021.8～2022.7）実績	52期（2023.8～2024.7）目標	53期（2024.8～2025.7）目標	54期（2025.8～2026.7）目標
1.二酸化炭素削減	1.二酸化炭素排出量の削減	33,997kg-CO2	基準年度比▲2% 33,317kg-CO2	基準年度比▲3% 32,977kg-CO2	基準年度比▲4% 32,637kg-CO2
	電力の削減	24,107kwh	基準年度比▲2% 23,625kwh	基準年度比▲3% 23,384kwh	基準年度比▲4% 23,143kwh
	ガソリンの削減	9,486 ℓ	基準年度比▲2% 9,296 ℓ	基準年度比▲3% 9,201 ℓ	基準年度比▲4% 9,107 ℓ
	軽油の削減	132 ℓ	基準年度比▲2% 129 ℓ	基準年度比▲3% 128 ℓ	基準年度比▲4% 127 ℓ
	灯油の削減	270 ℓ	基準年度比▲2% 265 ℓ	基準年度比▲3% 262 ℓ	基準年度比▲4% 259 ℓ
	液化石油ガス	66.65kg	基準年度比▲2% 65.3kg	基準年度比▲3% 64.7kg	基準年度比▲4% 64.0kg
2.廃棄物削減	一般廃棄物削減	128kg	基準年度比▲2% 125kg	基準年度比▲3% 124kg	基準年度比▲4% 123kg
	産業廃棄物削減	13,864kg	基準年度比▲2% 13,585kg	基準年度比▲3% 13,448kg	基準年度比▲4% 13,309kg
3.節水	上水道使用量の削減	240m ³	基準年度比▲2% 235m ³	基準年度比▲3% 233m ³	基準年度比▲4% 230m ³

※二酸化炭素排出係数は、2022年公表の調整後排出係数0.447kg-CO2/kWhを適用した

5. 環境経営目標の実績

区分	区分	項目	基準年	調査対象期間			評価
			50期（2021.8～2022.7）実績	52期（2023.8～2024.7）目標	52期（2023.8～2024.7）実績	達成度（2021年8～2022年7月 2023年8～2024年7月を比較）	
1.二酸化炭素削減	エネルギー排出量	二酸化炭素排出量の削減	33,997kg-CO2	基準年度比▲2% 33,317kg-CO2	21,551kg-CO2	目標比35.3%の削減	○
		電力の削減	24,107kwh	基準年度比▲2% 23,625kwh	21,972kwh	目標比7.0%の削減	○
		ガソリンの削減	9,486ℓ	基準年度比▲2% 9,296ℓ	5010.27ℓ	目標比46.1%の削減	○
		軽油の削減	132ℓ	基準年度比▲2% 129ℓ	61.18ℓ	目標比52.3%の削減	○
		灯油の削減	270ℓ	基準年度比▲2% 265ℓ	360ℓ	目標比35.9%の増加	×
		液化石油ガス	66.65kg	基準年度比▲2% 65.3kg	43kg	目標比34.2%の削減	○
2.廃棄物削減	一般廃棄物排出量	一般廃棄物削減	128kg	基準年度比▲2% 125kg	146kg	目標比16.8%の増加	×
	産業廃棄物排出量	産業廃棄物削減	13,862kg	基準年度比▲2% 13,587kg	22,141kg	目標比63.0%の増加	×
3.節水	水使用量	水道使用量の削減	240m ³	基準年度比▲2% 235.2m ³	179m ³	目標比23.8%の削減	○

※二酸化炭素排出係数は、2022年公表の調整後排出係数0.447kg-CO2/kWhを適用した

6. 環境経営計画

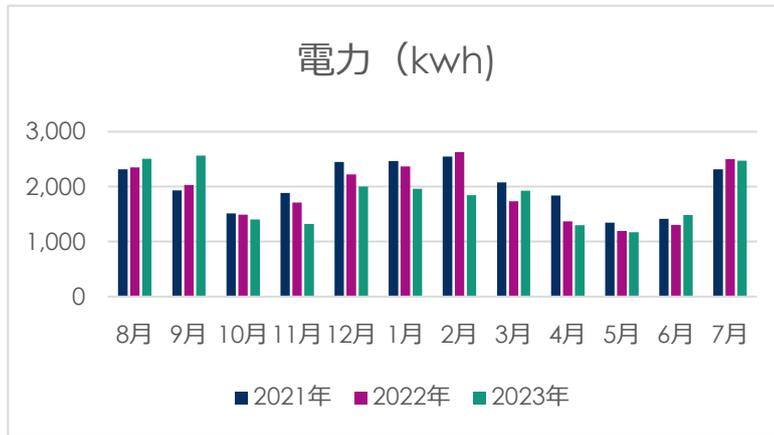
環境経営方針		実施内容	部門責任者
二酸化炭素 排出量の削減	電気使用量の削減	①使用していない照明やPCを消すことによる電力使用量の抑制	総務部長
		②冷暖房の温度の設定管理とエアコンフィルターの清掃	総務部長
	ガソリン使用量の削減	①燃料効率の良い速度で運転	工事部長
		②効率の良い配車計画による車の利用	工事部長
		③アイドリングストップ	工事部長
		④適正な空気圧の保持	工事部長
	⑤車両管理表の記入徹底による燃費管理	工事部長	
廃棄物排出 量の削減	一般廃棄物	①廃棄物の分別の徹底	総務部長
		②コピー用紙の裏紙利用	総務部長
		③プロジェクター利用によるペーパーレス化	総務部長
	産業廃棄物	①産業廃棄物の分別の徹底	工事部長
		②リサイクル率の向上	工事部長
水使用量の削減		①節水意識の喚起	総務部長
		②節水表示板の設置	総務部長
環境に配慮した施工の 推進		①低騒音機械の採用	工事部長
		②充電工具の採用による電気使用量の削減	工事部長
		③仮設投光器のLED化による電気使用量の削減	工事部長
		④作業ミスの削減	工事部長
		⑤工事の効率化	工事部長

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

1. 電力による二酸化炭素の削減

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
・空調温度の適正（冷房27℃ 暖房20℃）	△	猛暑により設定温度を下げざるを得なかったこともあったが、それ以外の季節は窓を開けて対応し節電に取り組んだ。次年度も出来る限りエアコンの適正な使用に取り組む。
・エアコンフィルターの清掃	○	
・不要照明・PCの消灯	○	

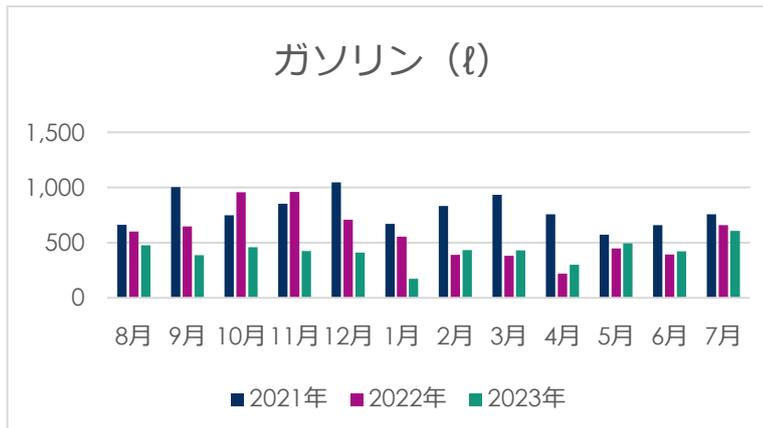
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	2,317	1,933	1,512	1,885	2,449	2,469	2,548	2,080	1,838	1,347	1,415	2,314	24,107
2022年	2,351	2,028	1,493	1,712	2,221	2,366	2,627	1,733	1,366	1,193	1,305	2,504	22,899
2023年	2,510	2,567	1,405	1,323	2,002	1,964	1,847	1,926	1,297	1,173	1,485	2,473	21,972



2. ガソリンによる二酸化炭素の削減

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
燃料効率のよい速度で運転	○	取組は実施でき、目標も達成。近隣現場を受注することで、ガソリン使用の削減につながり、二酸化炭素と経費も削減できた。次年度も、ガソリンの削減に向け、車両管理と車両の利用について社員の意識を高めたい。
効率の良い配車計画による車の利用	○	
アイドリングストップ	○	
適正な空気圧の保持	○	
車両管理表の記入徹底による燃費管理	○	

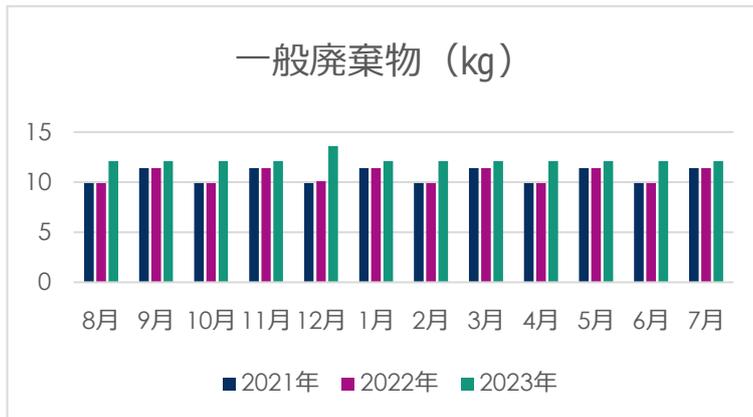
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	662	1,002	747	852	1,046	670	831	932	757	573	658	756	9,486
2022年	601	647	957	959	708	554	389	382	218	446	392	657	6,910
2023年	477	386	460	425	409	174	433	430	299	493	420	605	5,010



3. 一般廃棄物の削減

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
両面印刷及び裏紙使用の推進	○	一般廃棄物の量が増加している。日頃、ゴミの分別や、コピー用紙の再利用には取り組んでいるが、改めて、朝礼で注意喚起し、削減を目指したい
ごみの分別	○	
プロジェクターの利用によるペーパーレス化	×	

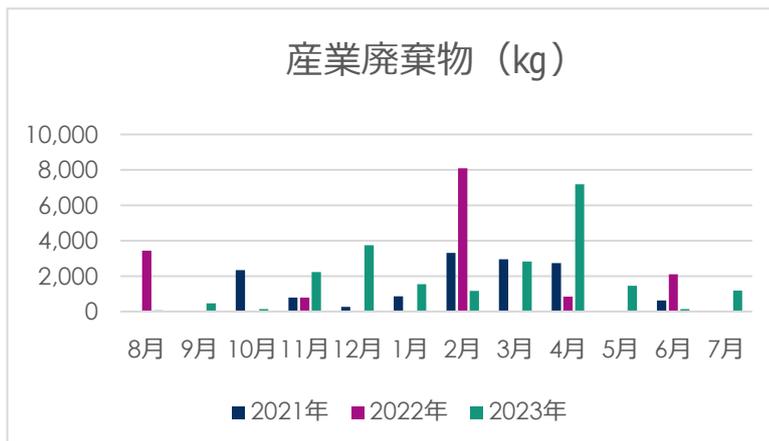
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	10	11	10	11	10	11	10	11	10	11	10	11	128
2022年	10	11	10	11	10	11	10	11	10	11	10	11	128
2023年	12	12	12	12	14	12	12	12	12	12	12	12	147



4. 産業廃棄物の削減

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
産業廃棄物の分別の徹底	○	産業廃棄物は、工事件数や工事内容によって排出量と再資源化率が大きく左右される。今期は、前期の売上が倍増したことにより産業廃棄物も増加した。今後も分別を徹底し、可能な限り排出量の削減と再資源化に努める。
リサイクル率の向上	○	

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年			2,344	780	260	858	3,312	2,950	2,737		623		13,865
2022年	3,429			780			8,097		832		2,100		15,238
2023年	60	467	140	2,222	3,753	1,535	1,163	2,833	7,183	1,462	140	1,183	22,141

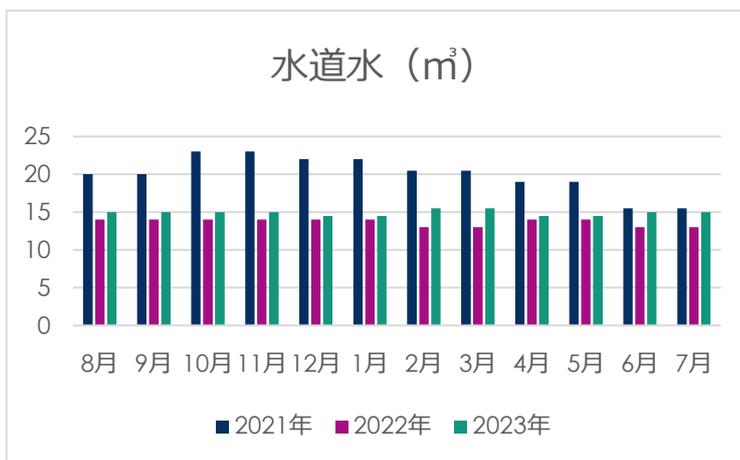


5.水道水の削減

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
節水意識の喚起を行った	○	水道は、事務所内での使用となり、日常的に節水を意識しているため、削減しやすい。次年度も朝礼での声掛け等で節水意識の喚起を行っていく。
節水表示板の設置	○	

※下水道の使用量は上水道の使用量と同じ値となるため省略（東京都水道局確認）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	20	20	23	23	22	22	20.5	20.5	19	19	15.5	15.5	240
2022年	14	14	14	14	14	14	13	13	14	14	13	13	164
2023年	15	15	15	15	14.5	14.5	15.5	15.5	14.5	14.5	15	15	179



6.環境に配慮した施工の推進

目標達成手段	達成状況	取組結果とその評価、次年度に向けた取組内容
低騒音機械の採用	○	工事部内で注意喚起をし、連絡・周知・声かけを徹底して環境に配慮した効率のよい工事を心がけることができた。次年度も徹底していく。
充電工具の採用による電気使用量の削減	○	
仮設投光器のLED化による電気使用量の削減	○	
作業ミスの削減	○	
工事の効率化	○	

8. 環境関連法規

8月31日

	適用環境関連法規等	条項	適用される事項	確認日	遵守状況結果	確認者
廃棄物等	廃棄物処理法	規則第8条、規則第1条の5	産業廃棄物一次保管場所の保管基準及び掲示板 掲示板の大きさ60cm×60cm以上、産業廃棄物の種類、管理者名	2024/7/26	○	環境管理責任者
		令第6条の2	認可を受けた廃棄物運搬業者と契約、契約内容に沿った廃棄物品目の委託、契約書、許可証の確認	2024/7/26	○	環境管理責任者
		12条1項、6条1	産業廃棄物収集運搬車両表示	2024/7/26	○	環境管理責任者
		規則第8条の26	マニフェストの交付と5年間の保管処理、A,B2,D,E票 戻り期間の管理を実施する	2024/7/26	○	環境管理責任者
		12条37項	知事へ産業廃棄物管理票の交付状況報告書を提出	2024/7/26	○	環境管理責任者
	フロン排出抑制法	第3章	第1種特定製品の点検、記録（業務用IPJ） 簡易点検3か月ごと。記録は廃止後3年間保存	2024/7/26	○	環境管理責任者
	家電リサイクル法	6条	リサイクル料金支払い及び指定引取り場所への持込	2024/7/26	○	環境管理責任者
資源有効利用促進法	4条	JBRC（小型充電式電池リサイクル）への登録・処理	2024/7/26	○	工事部長	
	小平市廃棄物の減量及び処理に関する条例	10条、25条、49条	廃棄物発生の抑制、再利用による廃棄物の減量、事業系廃棄物の適正な運搬、指定収集袋による廃棄	2024/7/26	○	環境管理責任者
環境全般	建設リサイクル法	5条	建設資材の選択、施工方法等の工夫により建設資材廃棄物の抑制に努め、届出が必要な工事においては遅滞なく届け出を行う	2024/7/26	○	工事部長
	建築基準法	28条の2	石綿含有物の使用禁止	2024/7/26	○	工事部長
	大気汚染防止法	18条の17	特定粉じん排出等作業の届出を行う	2024/7/26	○	工事部長
	環境基本法	8条	事業者としての責務を果たすことへの取組	2024/7/26	○	工事部長
労働安全	労働安全衛生法	第3章11条	低圧電気取扱特別教育の受講	2024/7/26	○	工事部長
		第3章11条	高圧・特別高圧取扱特別教育の受講	2024/7/26	○	工事部長

火災予防	消防法	法8条の3	消火設備、避難路	2024/7/26	○	総務部長
車両運転	道路交通法	全条	速度超過、過積載、酒気帯び、事故時の処置	2024/7/26	○	総務部長

環境関連法規制等の遵守状況の確認の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

外部からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。

2024年7月31日

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

実施日：2024年8月1日

●環境管理責任者の報告

- ① 実施期間 2023年8月1日～7月31日（1年間）
- ② 環境経営計画に基づき予定通り実施
- ③ 環境関連法規等の遵守状況
当該法令は遵守している
- ④ 外部からの環境に関する苦情や要望及びその対応結果
なし
- ⑤ 環境異常、緊急事態の発生状況及びその対応結果
発生なし
- ⑥ 環境目標の達成状況

	単位	目標	実績	コメント	評価
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	33,317	21,551	目標比35.3%の削減	○
電力使用料の削減	kwh	23,625	21,972	目標比7.0%の削減	○
ガソリン使用量の削減	ℓ	9,296	5,010	目標比46.1%の削減	○
液化石油ガス使用量の削減	kg	65	43	目標比34.2%の削減	○
一般廃棄物排出量の削減	kg	125.0	146.0	目標比16.8%の増加	×
産業廃棄物の削減	kg	13,587	22,141	目標比63.0%の増加	×
水使用量の削減	m ³	240	179	目標比23.8%の削減	○
環境に配慮した施工の推進					○

●代表者による評価と見直し・指示

①代表者による評価

年度を通した取り組みを開始した今期は、二酸化炭素排出量の削減に取り組む環境に配慮した工事への成果が出ている。

また、事務所内では、電気・ガス・水道の使用量削減は達成できたものの一般廃棄物の削減は目標に達することができなかった。

カーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっていることを踏まえ、企業の責任を果たしていくため、エコアクション21を活用してこれらの課題解決に挑戦し取り組んでいきます。

②代表者による見直し・指示

項目	指示の有無	評価コメント
環境経営方針	無し	問題なし
環境経営目標	無し	続行する
環境経営計画	無し	問題なし
実施体制	無し	問題なし